

平成27年度 事業報告書

平成27年4月 1日から

平成28年3月31日まで

福島県西白河郡矢吹町本町216番地

公益財団法人 会 田 病 院

平成27年度 事業報告書

I. 法人の概況

1. 設立年月日

昭和28年1月20日設立

2. 定款に定める目的

本公益財団法人は、医療機関及び介護・福祉関連事業の運営を通して、地域が必要としている医療及び介護・福祉の機会確保に寄与すると共に、これらの質の向上に資する事業を展開し、地域住民の健康保持増進並びに社会福祉の向上に貢献することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- ① 救急医療及び地域に不可欠な医療を提供する事業
- ② がん治療等、高度先進医療を提供する事業
- ③ 胸部疾患に関する事業
- ④ 予防医療活動並びに健康増進を啓蒙する事業
- ⑤ 訪問診療・訪問看護・訪問介護を提供する事業
- ⑥ 通所リハビリテーション・ヘルパー事業
- ⑦ 老人及び障害者等へ介護・療養の環境を提供する事業
- ⑧ 保健・医療・福祉に関わる専門職の資質向上を支援する事業
- ⑨ 医師及び看護師その他医療従事者の育成事業
- ⑩ その他本法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁に関する事項

福島県 保健福祉部 地域医療課

5. 主たる事務所

福島県西白河郡矢吹町本町216番地

6. 役員等に関する事項

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
理 事 長	会田 征彦	常勤	院長
専 務 理 事	会田 美代子	常勤	事務統括
常 務 理 事	影山 敏男	常勤	事務統括
理 事	竹田 秀	非常勤	竹田健康財団 理事長
理 事	星 北斗	非常勤	星総合病院 理事長
理 事	飯田 雄大	非常勤	弁護士
理 事	小池 荘介	常勤	副院長
理 事	梶原 周二	常勤	副院長
監 事	三部 久夫	非常勤	公認会計士
監 事	加藤 栄一	非常勤	司法書士

評 議 員	今泉 正規	非常勤	今泉学園 理事長
評 議 員	岡崎憲一郎	非常勤	元矢吹町中畑郵便局長
評 議 員	滝田 康雄	非常勤	㈱恒和薬品代表取締役
評 議 員	坂本 忠雄	非常勤	元白河市立五箇小校長
評 議 員	水戸 勘十	非常勤	㈱未来制御代表取締役
評 議 員	橋本 秀也	非常勤	伸和建设㈱代表取締役

7. 職員に関する事項

○平成28年3月31日現在の職員数は次の通りである。

- ・総職員数 333名（前期末日増減 +4名）
 - ・常勤職員 243名（平均年齢 39.76歳・平均勤続年数 8.34年）
 - 男性 75名（前期末日増減 +5名） 平均年齢38.08歳
 - 女性 168名（前期末日増減 -4名） 平均年齢40.51歳
- 常勤内訳：理事2名・医師8名・看護師50名・准看護師43名
 介護支援専門員3名・介護福祉士34名・ヘルパー7名
 看護助手1名・薬剤師4名・臨床検査技師7名
 臨床放射線技師4名・理学療法士16名・作業療法士11名
 言語聴覚士3名・臨床工学技士6名・管理栄養士3名
 医療ソーシャルワーカー2名・医療事務14名
 一般事務18名・ボイラー技士2名・運転手2名
 その他補助者3名

- ・非常勤職員90名（前期末日増減 +3名）
非常勤内訳：医師56名・看護師4名・准看護師5名・介護福祉士4名
ヘルパー7名・看護助手3名・臨床検査技師1名
医療事務3名・一般事務3名・ボイラー技士1名
運転手3名

8. 許認可に関する事項

当事業年度において、定款変更・許認可に関する変更等はない。

II 事業の状況

1. 事業概況

日本経済は、「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」からなる経済政策を一体的に推進することによって、デフレ脱却・経済再生と財政健全化の双方を進めてきた。その結果、企業活動や雇用を含む分野で、経済の改善の兆しがみられる。

一方、各産業で人材の不足が伝えられ、人材不足は深刻な問題となっている。福島県は、東日本大震災の影響で風評被害や原発事故の処理等がまだまだ終息ならず、いつまで続くのか気の遠くなるような問題を抱えている。

当病院は4月スタート時に於いては外科の医師が不在という状態で始まったが、5月・6月に各1名ずつ計2名の診療体制が確立した。

東京医大との寄付講座による3名の医師の確保は今年度も、西白河郡の市町村からの協力で確保でき、地域住民の救急医療や健康増進に寄与することができた。

病院機能評価受審については、以前から課題として掲げていたが、6月に星総合病院から高野管理部長を迎えて本格的に受審に向けて進むこととした。また高野部長中心の事務の組織改革を行い、充実した組織固めに入った一年でもあった。

収支状況は、整形外科の非常勤医師が来院できなくなり、外来患者が減少し外来収益は減少したが、入院患者が回復期病棟中心に増加し最終的には昨年度より増収となった。賞与について従来、年間3ヶ月を、3.5ヶ月支給することにより人件費は増加したが、職員のモチベーションを引き上げることができた。

しかし一方で経費の削減を行ったが最終的には、増収減益決算となった。

2. 部門別事業報告

① 法人本部

当法人は平成25年4月に財団法人から公益財団法人へと移行し、公平・公正な人事評価をめざして平成26年度から準備していた人事考課制度を平成27年度から導入開始した。また、組織力の向上にむけて目標管理制度を活用し、職員による事業参加への意識向上や職員の能力を引き出す手法として定着がみられた。会計処理については、公益会計システムを導入し、高精度の会計を目指している。

人材確保については、医師、看護師、コメディカル、事務部門の人材確保に継続的に取り組み、一定の成果を上げることができた。

また、地域包括ケアシステム構築にむけ、当法人の認知症キャラバンメイトが職員を対象に認知症サポーター養成講座を開催した。全職員が受講し、認知症に対する理解を深め、患者・家族をサポートするための心構えや方法等を学んだ。

さらに、法人の組織化に着手し、事業管理部として事業部、管理部、企画・広報部を設置し、平成28年3月から人員配置を行い、運用を開始した。

② 本院

医療事業の診療実績としては、病床稼働の入院患者数の目標 一日患者平均145名に対し146.6名と目標を達成した。1人1日平均入院単価は、前年比1,283円増の30,234円となった。また、一日平均外来患者数の目標225名に対し、194.4名にとどまり、1人1日平均外来単価は前年比625円増の9,721円となった。

放射線一般撮影における画像処理のデジタル化への移行、及び遠隔画像診の導入を行い、画像診断の迅速化を図ったことにより、患者サービスの向上、及び業務の改善につながった。

また、医療の質向上を目指し、平成28年度内の病院機能評価の受審にむけて7月にキックオフミーティングを行い、病院機能・業務改善委員会を設置した。現行における医療提供システムについて自己評価を行い、病院機能評価受審病院の視察やマニュアル、及び療養環境の整備等の準備を行った。

12月には病院モニター制度の導入を行い、患者・利用者の満足度向上や医療サービスの向上のために、病院モニターからご意見・要望等を聴取する機会とした。平成28年2月に当会議を開催し、5名の病院モニターとの意見交換を行った。

さらに、公益財団法人星総合病院との人事交流を各部門において平成26年度から継続的に行い、業務改善に着手した。

・健診センター

一般健診については、県内における協会けんぽの受託医療機関の減少によって、企業から当健診センターへの申し込みが増加し、前年比778名増の6,350名となった。また、人間ドックについては、前年比109名減の861名となった。企業の予防医学が浸透することにより、脳ドック、子宮がん検診、乳がん検診等も、年々増加傾向にある。

平成28年2月に健診システムとオーダーリングシステムを連結するシステムを導入し、平成28年度からの運用開始にむけて整備を行った。

・透析センター

年間の延透析患者数は、目標8,800名に対し560名増の9,360名と目標を達成した。年間1日平均透析患者数は59.6名で、外来透析患者数が前年比3.6名増の44.4名、入院透析患者数が前年比0.2名減の15.2名となった。他院からの血液透析導入の紹介患者の増加、及びや午後の血液透析患者の送迎システムを整備したことにより、透析患者数の増加につながった。

③ すみれ訪問看護ステーション

・平成26年度に比べてスタッフ数は同じ。訪問実人数が82人と4.6%増えたが、新規利用者が月3.8人と27%の減となり、終了者が月8.5人で15%と多かった。1日の訪問件数は、訪問看護と訪問リハビリそれぞれ同じ割合で4%増えた。介護負担の軽減を意識し、介護している家族の方の話を聞く「家族会」を2回開催しとても評判が良かった。地域包括ケアシステムの構築推進には欠かせない訪問看護なので、今後は「家族会」の拡大継続と当院以外のケアマネジャーへのピアール活動を行い患者獲得していく。

④ すみれ介護相談センター

・平成26年度に比べてケアマネジャーは同じく3人。月のケアプラン数は98件と8%増えたが、新規利用者は月3.3人と45%の減、終了者は月2.9人と23%の減であった。平成27年度から介護保険制度の変更があり、ケアマネジャーが自事業所に振る、振り分け率が80%未満にすることになった為、訪問看護と通リハビリの利用者を増やせなかった。平成28年度はケアマネジャー4人に増員した為、介護保険制度を理解しつつ、効率良く自事業所に利用者を増やすことが課題である。

⑤ 会田病院ヘルパーサービス

・平成26年度に比べてスタッフ数は同じく、常勤介護福祉士1人と登録ヘルパー5人。利用者実人数は同じだが、登録ヘルパーが体調を崩し2ヶ月間休職した為、総訪問件数6%の減であった。ヘルパー業務で希望される時間帯が朝と昼と夕と同じ時間の為、登録が少ない当事業所では、対応できる件数に限りがある為、今後対応できる介護福祉士や登録ヘルパーを増やしていく必要があると考えている。

⑥ 会田病院指定居宅療養管理指導事業所

・平成26年度に比べて医師の数は6.8人から4.4人と36%の減。その中で訪問件数は6%の増と各医師が多く回の訪問を行った。地域から求められる在宅でのターミナルケアを行うためには、常勤医師の訪問が必要となってきた。今後患者獲得と同時に常勤医師の訪問を進めていきたいと考える。

⑦ 会田通所リハビリテーション

・平成26年度に比べてスタッフ数は同じだが、退職者が2人おりスタッフの出入りがあった。一日の利用者数は34人で5%の減。新規利用者が月平均1.5人で、終了者が2.4人と新規より終了者が多かった為と、介護保険制度の変更で当院のケアマネジャーから効率よく利用者紹介がなかったことも理由となる。今後は当院以外のケアマネジャーにピーアールし、利用者を獲得していく。

3. 収 支 報 告

平成27年度決算の医業収入総額は対前年比102.6%、65百万円増収の2,518百万円となり、医業費用についても対前年比103.2%と77百万円増の2,508百万円となった。補助金収入は対前年比17百万円減額となり経常外増減額を合わせた一般正味財産増減額も対前期比18百万円減額となり145百万円の黒字にとどまる増収減益決算となった。収益面では、外来患者数が対前年比91.5%と減少する中、入院患者総数が対前年比100.8%となり入院収入の増加が大きく増収に寄与した。

また、健診センター利用者の増加、透析センターの患者数の増加と合わせて諸経費の圧縮にも努めたが、給与費の増加分は吸収しきれなかった。

在宅介護事業部門においては、ケアマネジャーの増員・個々に対するきめ細かい手厚いケア対応により利用者延人数が増加し、法人全体の収益確保に貢献した。

○ 定 時

- ① 開催日 平成28年3月15日（火）
- ② 議決事項
 - 第1号議案 平成27年度補正予算案承認の件
 - 第2号議案 資産取得資金変更承認の件
 - 第3号議案 平成28年度事業計画案承認の件
 - 第4号議案 平成28年度収支予算案承認の件
 - 第5号議案 平成28年度借入限度額案承認の件
- ③ 報告事項
 - ・ 代表理事等の職務執行状況の報告

（2）評 議 員 会

○ 定 時

- ① 開催日 平成27年6月16日（火）
- ② 議決事項
 - 第1号議案 平成26年度事業報告承認の件
 - 第2号議案 平成26年度決算報告承認の件
 - 第3号議案 理事任期満了に伴う理事選任の件
- ③ 報告事項
 - ・ 平成27年度事業計画の件について
 - ・ 平成27年度収支予算の件について

（3）業務監査・会計監査に関する会議

- ① 平成26年度 監事監査
 - 開催日 平成27年5月19日（火）
 - 内 容 業務監査、会計監査など

6. 診 療 報 告

○平成27年度の診療患者数は、次の通りである。

本 院

	平成27年度	平成26年度	前年比(%)
外来患者総数	57,339名	62,647名	91.5%
一日平均	194.4名	213.1名	91.2%
新患者数	8,138 名	8,906 名	91.4%
入院患者総数	53,661名	53,246名	100.8%
一日平均	146.6名	145.9名	100.5%
新入院患者数	1,160名	1,273名	91.2%
退院患者数	1,156名	1,279名	90.4%

すみれ訪問看護ステーション

	平成27年度	平成26年度	前年比
利用者延人数	980名	946名	103.6%
訪問延回数	5,109 回	4,915 回	103.9%

すみれ介護相談センター

	平成27年度	平成26年度	前年比
利用者延人数	1,172 名	1,128名	103.9%
訪問調査	65 名	57名	114.0%

ヘルパーサービス

	平成27年度	平成26年度	前年比
利用者人数	222 名	270名	82.2%
訪問延回数	4,172回	4,778回	87.3%

会田病院指定居宅療養管理指導事業所

	平成27年度	平成26年度	前年比
利用者延数	808名	848名	95.3%
一日当たり利用者数	2.74回	2.85回	96.1%

会田通所リハビリテーション

	平成27年度	平成26年度	前年比
延利用者数	9,863名	10,294名	95.8%
一日平均利用者数	33.3名	34.5名	96.5%

○本年度導入した主な医療機器及びその他の機器は、以下の通りである。

品 名	台数	部 署
長時間心電用データレコーダ FM-180S	1	検査科
SYNAPSE EX	1	放射線科
血液浄化用装置 KM-9000	1	透析室
超音波診断装置 LOGIQ7 4Cプロブ	1	放射線科
輸液ポンプ TE-161SA	8	ME室
島津回診用X線撮影装置 RAD-SpeedPR	1	放射線科
カセット型DR装置 CALNEO Smart	1	放射線科
AEDハートスタート	5	医療安全室
コートレストライハー4ハントピース	1	手術室
透析用監視装置 TR-3000M	2	透析室
手術用顕微鏡 OPMI Lumerai	1	手術室
気管支ファイバースコープ FB-18RBS	1	ME室
逆浸透法精製水製造装置 TW-1800R	1	透析室
膀胱腎盂ビデオスコープ CYF-VA2	1	泌尿器科
カステール KA-33121J (ベッド)	12	各病棟3台
薬品庫 可動・固定棚	1	薬剤科
食器洗浄機 AEN2-3S	1	栄養科
適温配膳車 テリカート CD1132MG	1	栄養科
日産ノート	1	訪問診療室
血液凝固分析装置	1	検査科

7. 医師人事報告

○平成27年度の医師の異動は、次の通りである。

【着任】

平成27年	4月1日	内科	森俊文
	4月1日	内科	岩塚邦生
	5月1日	外科	星野正己
	6月1日	外科	梶原周二
	8月1日	内科	藤田充
	8月25日	内科	村田和夫
	12月1日	内科	向井俊太郎
	12月1日	内科	武藤博

【退職】

平成27年	7月31日	内科	森俊文
	11月30日	内科	藤田充
平成28年	3月15日	内科	武藤博
	3月31日	内科	岩塚邦生
	3月31日	外科	向井俊太郎

8. 公益事業報告

(ア) 育英事業

奨学金交付状況

○平成27年度の奨学生は、次の通りである。

- ・国際メディカルテクノロジー専門学校
看護学科通信課程 1名
- ・白河准看護学院 3名
- ・郡山看護専門学校 1名
- ・社会福祉法人 博愛会 那須看護専門学校 2名
- ・東北薬科大学 薬学部 1名

(イ) 公衆衛生協力事業

○社会福祉法人へ診療協力を実施した。

- ・社会福祉法人 恵愛福祉会 特別養護老人ホーム 寿光園
- ・社会福祉法人 創世福祉事業団 特別養護老人ホーム 大信 聖・虹の郷

○矢吹町内小中高等学校6校、幼稚園・保育園4施設の内科検診、眼科健診を実施した。

○産業医として近隣市町村各事業所の産業安全衛生活動を実施した。

- ・健康診断実施結果による有所見者への保健指導を実施（39事業所）
- ・看護師及び管理栄養士による特定保健指導を実施（1事業所）

○人間ドック及び各種健診を下記の通り実施した。

健診内容	取扱人数	前年比
日本病院会指定による二日人間ドック	6名	300.0%
日本病院会及び全日本病院協会指定による一日人間ドック	855名	88.3%
一般事業所健診	6,350名	114.0%
白河市、西白河郡住民健診（再掲）	260名	134.0%
計	7,211名	110.2%

○献血事業協力のため 福島県赤十字血液センター及び矢吹町と協議し、年に2回採血協力を実施した。

実施日 平成27年7月30日、平成28年1月28日

○各種イベントを実施し地域住民に「看護・救急・介護」の啓蒙をした。

5月12日	「看護の日」イベント	150名参加
9月18日	「救急の日」イベント	137名参加
10月9日	「介護の日」イベント	87名参加

○地域住民を対象とする健康教室等を開催した。

・糖尿病教室

開催日	内 容	参加者
平成27年 4月 9日	糖尿病とは（療養を含む概略）	5名
4月23日	糖尿病とは（療養を含む概略）	2名
5月14日	糖尿病とは（療養を含む概略）	2名
5月28日	糖尿病とは（療養を含む概略）	5名
6月11日	糖尿病とは（概論・病態）	4名
6月25日	糖尿病とは（概論・病態）	9名
7月 9日	糖尿病（運動・食事・薬物療法）	7名
7月23日	糖尿病（運動・食事・薬物療法）	2名
8月13日	糖尿病（運動療法）	1名
8月27日	糖尿病（運動療法）	5名
9月10日	糖尿病（食事療法）	6名
9月24日	糖尿病（食事療法）	7名
10月 8日	糖尿病（薬物療法）	3名
10月22日	糖尿病（薬物療法）	14名
11月12日	糖尿病（検査について）	2名
11月26日	糖尿病（検査について）	5名
12月10日	糖尿病（療法含む・フットケア）	4名
12月24日	糖尿病（療養含む・フットケア）	3名
平成28年 1月14日	糖尿病（療養を含む・o×クイズ）	3名
1月28日	糖尿病（療養を含む・o×クイズ）	4名
2月25日	糖尿病（療養を含む・o×クイズ）	5名
3月10日	糖尿病（療養を含む・シックデイ）	2名
3月24日	糖尿病（療養を含む・シックデイ）	2名
	合 計	92名

延べ参加人数 92名 開催回数23回 平均4.0名

・呼吸器教室

期 日	内 容	参 加 人 数
平成27年6月26日	COPDについて（概論）	33名
平成27年9月29日	COPDの食事療法について	22名
平成27年12月16日	COPDの薬剤療法	22名
平成28年2月23日	COPDの姿勢と運動	24名

延べ参加人数 101名 開催回数4回 平均25.2名

○一般の職場体験、研修受入状況

期 日	職場体験・研修内容	参 加 者	主 催
6月16・17日	職場体験	4名	光南高校
6月23・24日	職場体験	8名	光南高校
6月22・26・29・30日	救命士研修	3名	白河消防署
7月1・3日	救命士研修	3名	白河消防署
7月28日	看護一日体験	4名	看護協会
8月4日	看護一日体験	3名	看護協会
8月22～8月31日	訪問看護実習	3人	白河厚生高等看護学院
9月8・9日	職場体験	8名	矢吹中学生2年
9月9～21日	訪問看護実習	4名	白河厚生高等看護学院
10月14・15・16日	職場体験	3名	岩瀬農業高等学校

○地域の健康増進、各種行事等へのスタッフ派遣協力

期 日	派遣・協力	参 加 者
5月12・13・14日	光南高校内科健診	看護職3名 介護職3名
6月2日・9月12日	看護連盟県南支部講師	看護師1名
6月9・10・11日	日本看護連盟通常総会代議員として参加	看護師1名
6月19日	矢吹善郷小学校心肺蘇生法講師	看護師3名
6月26日	矢吹町民生委員との交流会	病院職員4名 民生員11名
7月30日・8月6日	アマ・サーキットゴルフ知事杯争奪競技	看護師1名
8月1日	矢吹町夏祭り	職員 62名
8月17日	大10回福島県奨学生ゴルフ大会（救護班）	健康相談 看護師2名
8月16～21日	矢吹町・三鷹市交流会（救護班）	看護職1名
8月29日	家族会（訪問看護）	病院職員4名 家族8名
9月5日	須賀川信用金庫理事長杯野球大会（救護班）	看護職2名

10月12日	白河スポーツフェスタ (救護班)	看護師 2名
10月20日	光南高校講師(ヘルパー)	看護師 3名
7月23日 9月10日	介護保険サービス事業説明会	3病棟 12名 4病棟 16名 5病棟 13名 6病棟 10名
10月19～24日	医療安全管理者の役割を学ぶ(星総合病院へ)	看護師 1名
12月5日	家族会(訪問看護)	病院職員3名 家族5名
平成28年2月24日	教育体制を学ぶ(星総合病院へ)	看護師 3名
3月 3日 3月10日 3月17日	介護保険サービス事業説明会	外来 9名 4病棟 14名 6病棟 8名

(ウ) 研究研修事業

医学実習生及びその他の実習生を受け入れた。また、関連大学に研究費の助成を実施した。

・関連大学へ研究助成	1件	500,000 円
・各連各種学会へ事業援助	2件	300,000 円

○消防署救急医療実習受入状況

実 習 内 容	人 数
白河地方広域市町村圏消防本部・救急救命士資格取得後就業前の病院研修	6 名

○看護学生等の受入状況

学 校 名	職 種	期 間	人数
獨協医科大学	医師	平成27年 5月 20日	1名
郡山健康科学専門学校	作業療法士	平成27年 8月 3日～平成27年 8月 5日	1名
国際メディアテクノロジー専門学校	言語聴覚士	平成27年 8月 4日～平成27年 8月 4日	1名
白河厚生総合病院附属 高等看護学院	看護師	平成27年 8月20日～平成27年 8月31日	3名
白河厚生総合病院附属 高等看護学院	看護師	平成27年 9月 8日～平成27年 9月17日	3名
国際医療福祉大学	作業療法士	平成28年 2月 1日～平成28年 2月19日	2名
東北文化学園	作業療法士	平成28年 2月15日～平成28年 2月26日	1名
東北大学	医師	平成28年 3月15日	1名

○ 院外研究発表（看護部）

- ・会津ケア研究会主催
表皮剥離防止を目指して 酒 井 正 人
- ・県南支部主催
シャント造影検査からMRAを導入した試み 芳 賀 進

○ 院内研究発表（看護部）（平成28年2月18日）

- 演題1. 表皮剥離防止を目指して 酒 井 正 人
- 演題2. スタッフのモチベーションの考察 安 田 巨 樹
- 演題3. ミトン着用についての看護職の意識調査 長谷部 美 菜
- 演題4. 職場環境におけるモチベーションの変化 石 堂 優 子
- 演題5. 鎮静化内視鏡検査の安全を考える 星 芳 江

○ 教育研修事業

階層別研修を実施した

(法人人事関係)

日付	研修名	参加人数
平成27年 4月25日	リーダー研修会	20名
平成27年 5月16日	中堅層研修会	17名
平成27年 6月13日	管理職層研修会	13名
平成27年 6月20日	監督職層研修会	18名
平成27年 8月22日	リーダー研修会	20名
平成27年 9月26日	中堅層研修会	12名
平成27年10月10日	管理職層研修会	13名
平成27年10月17日	監督職層研修会	19名
平成28年 1月30日	ミドルスタッフ研修会	20名
平成28年 3月25日	平成28年度採用前職員オリエンテーション	28名
平成28年 3月26日	平成28年度新入職員研修	29名

全職員対象研修を実施した

日付	研修名	参加人数
平成27年 7月24日	交通安全教室	40名
平成27年 9月25日	マイナンバー研修会	90名
平成27年10月16日	キビタンネットワーク説明会	31名
平成27年10月19日	防火管理研修会	53名
平成27年11月27日	BLS研修会	47名
平成27年12月 1日	BLS研修会	40名
平成27年12月26日 平成28年1月16・20・26日 平成28年3月8・9日	認知症サポーター養成講座	284名
平成28年2月5・12日	コンプライアンス研修会	96名

平成27年度看護部院外研修派遣

	期 日	研修テーマ	参加者	主 催	会 場
1	4月22日	今こそ考えよう自院の役割を	2名	中外製薬	郡山ビューホテル
2	5月1日	放射線療法研修会	2名	白河厚生総合病院	白河厚生総合病院
3	5月12日	看護の日・看護週間	3名	福島看護協会	看護会館
4	5月14日	認知症高齢者の理解と看護	3名	福島看護協会	看護会館
5	5月15日	居宅介護サービス事業所情報交換会	1名	矢吹町社会福祉協議会	矢吹町保険福祉センター
6	5月24日	新人看護職員研修 研修責任者研修	1名	福島看護協会	看護会館
7	5月27日	発達障害の理解と付き合い方	2名	福島看護協会	看護会館
8	6月 5日	看護研究基礎編	4名	福島看護協会	看護会館
9	6月12日	在宅・介護施設における看護職のための研修	1名	福島看護協会	看護会館
10	6月16日	今求められる家族看護	3名	福島看護協会	看護会館
11	6月24日	平成27年介護保険事業者集団指導	3名	福島県保健福祉部	玉川文化会館
12	6月26日	BSNアイネット医療安全セミナー	2名	BSNアイネット	セルフミーティンググループ 虎丸
13	6月26日	看護における感染予防の実際（基礎編）	2名	福島看護協会	看護会館
14	6月27日	看護連盟通常総会	4名	福島看護協会	看護会館
15	6月29日	県南地域における退院支援ルール策定会議	3名	県南保健福祉	県南保健福祉事務所
16	6月30日	脳卒中患者のQOLを高めるためのセルフケア支援	2名	福島看護協会	看護会館
17	7月2日	生涯にわたる性とその健康を考える	3名	福島看護協会	看護会館

18	7月4日～ 10月15日	インジェクション トレーナー養成	2名	テルモ	テルモメディカル プラネックス
19	7月9日	県南地域における退 院支援ルール 策定会議	1名	県南保健福祉	県南保健福祉 事務所
20	7月15日	継続したケアを提供 するために	2名	福島看護協会	看護会館
21	7月15日	継続したケアを提供 するために	5名	福島看護協会	看護会館
22	7月18日	福島県ポリナビ ワークショップ	5名	福島県看護連盟	郡山ビックアイ
23	7月23日	がん化学療法・放射線 療法患者の看護	1名	福島看護協会	看護会館
24	7月29日	褥瘡予防のためのス キンケアと褥瘡管理	8名	福島看護協会	看護会館
25	7月31日	組織で取り組む 感染管理	1名	福島看護協会	看護会館
26	8月5日	2025年を見据えた 地域医療	1名	福島看護協会	看護会館
27	8月7日	平成27年度看護協会 県南支部研修	4名	福島県看護協 会県南支部	白河市立図書館
28	8月11日	県南地域における退 院支援ルール 策定会議	1名	県南保健所	白河合同庁舎
29	8月19日	病院・施設・在宅領域 で働く合同看護師 職能集会	2名	福島看護協会	看護会館
30	9月2日	平成27年度第3回受審 病院説明会	1名	日本医療機能 評価機構	日本医師会
31	9月4,5日	平成27年度医療安全 管理者養成講習会	1名	東京ヤマノの ホール	日本病院協会
32	9月5,6日	第2回福島県がんのリ ハビリテーション 研修会	2名	福島県がんの リハ研修会	福島県立医科 大学
33	9月8日	医療安全管理者交流会	1名	福島看護協会	看護会館

34	9月12日	県南地区合同研修会	6名	福島県看護 連盟	会田病院
35	9月12日	知って納得！医療制 度と看護	4名	福島看護協会	看護会館
36	9月13日	管理者のための重症 度、医療・看護必要度 の院内監査のあり方	5名	福島看護協会	看護会館
37	9月18日	災害看護	4名	福島看護協会	看護会館
38	9月25日	看護職のためのメン タルヘルスとストレ スマネジメント	2名	福島看護協会	看護会館
39	10月1日	看護場面に活かすアサ ーショントレーニング	1名	福島看護協会	看護会館
40	10月4日	認知症サポーター講座	5名	星総合病院	ポラリス看護 学院
41	10月 8,24,25日	医療対話推進養成セミナー 医療コンフリクト・マネー ジメントアプローチ	1名	日本医療評価 機構	日本医師会館
42	10月9日	認知症キャラバン・ メイト養成研修	2名	全国キャラバ ン・メイト 連絡協議会	郡山ユラックス 熱海
43	10月10日	第11回ケア研究会	4名	ケア研究担当 施設芦ノ牧 温泉病院	竹田総合病院
44	10月17日	県南地域における退 院支援ルール 策定会議	1名	県南保健所	白河合同庁舎
45	10月19日 ～24日	病院人事交流「医療安 全管理室・医療安全管 理者の役割を学ぶ	1名	星総合病院	星総合病院
46	10月21日	知っておきたい術 前・術中・術後の看護	1名	福島看護協会	看護会館
47	10月24日	看護倫理の理解を 深めよう	2名	福島看護協会	看護会館
48	10月24日	県南地区フレッシュ マン研修会	5名	福島県 看護連盟	会田病院

49	10月26日	在宅看護論実習の 合同反省会	1名	白河厚生総合 病院看護学院	白河厚生総合 病院看護学院
50	10月28日	看護実践に活かすフイ ジカルアセスメント	2名	福島看護協会	看護会館
51	10月31日	看護管理者看護 教育者政策セミナー	2名	福島看護協会	看護会館
52	11月14日	がん診療に関わる医療 従事者のための研修	1名	福島県がん診 療連携協議会	総合南東北病院
53	11月20日	インシデントから 学ぶ医療安全	3名	福島看護協会	看護会館
54	11月20日	新人看護職交流会	6名	福島看護協会	看護会館
55	11月27日	看護補助者研修	4名	福島県病院協会	白河厚生病院
56	11月27日	新人看護職員の交流会	6名	福島看護協会	看護会館
57	11月28日	平成27年度県南支部 看護研究発表	7名	福島看護協会	公立岩瀬高等 看護学校
58	11月28日	医療安全推進事業 多職種で考える患者 誤認防止対策	4名	福島看護協会	看護会館
59	12月2日	看護研究指導編	1名	福島看護協会	看護会館
60	12月3日	メンタルヘルス セミナー	1名	県南保健福祉 事務所	白河市図書館
61	12月3,4日	医療安全管理者養成 講習会（3クール）	1名	日本病院協会	東京ヤマノ ホール
62	12月4日	平成27年度福島県 自己血輸血講習会	2名	福島県赤十字 血液センター	福島県赤十字血 液センター
63	12月5日	役員合同研修会	5名	福島県 看護連盟	看護会館
64	12月 9,10日	看護研究基礎2	3名	福島看護協会	看護会館
65	12月11日	退院支援の現状 と課題	2名	福島看護協会	グランシア 須賀川
66	12月17日	即活かせる緊急時の 対応	1名	福島看護協会	看護会館
67	1月9日	看護管理者新春の集い プログラム	5名	福島看護協会	看護会館

68	2月2日	看護協会、看護連盟 合同研修会	7名	福島看護協会 看護連盟	看護会館
69	2月5日	みんなで育てる 新人教育	3名	福島看護協会	看護会館
70	3月2日	平成27年度県南地域 医療安全ネットワーク	4名	県南保健福祉	白河合同調査
71	3月5日	平成27年度震災復 事業 「復興フォーラム」	6名	福島看護協会	看護会館
72	3月22日	平成28年度社会保険 診療報酬改定説明会	5名	福島看護協会	看護会館
73	3月23日	国際メディカル実習 指導者会議	1名	国際メディカル 看護学校	国際メディカル
74	3月25日	2016年診療報酬改定 傾向と対策	5名	白河厚生病院	白河厚生病院
75	3月26日	看護連盟	4名	福島看護協会	看護会館

平成27年度院外研修参加者延べ人数215名（内、介護職7名）
看護職員数98名、1人2.3回

○院外研修トピックス（看護協会主催）

	期 日	研修テーマ	参加者	主 催	会 場
1	5月 28,29,30日	新人看護職員研修研 修責任者研修	3名	福島県看護 協会	看護会館
2	6月9,10日	日本看護協会通常総 会出席代議員	2名	福島県看護 協会	看護会館
3	6月14日	重症度、医療・看護必要度 評価者院内指導者研修	2名	福島県看護 協会	看護会館
4	7月 3,6,7日	新人看護職員研修教 育担当者研修	1名	福島県看護 協会	看護会館
5	9月13日	管理者のための重症 度、医療・看護必要度 の院内監査のあり方	5名	福島県看護 協会	看護会館
6	11月17日	看護補助者研修	4名	福島県病院協会	白河厚生病院
7	2月20日	医業経営セミナー 「2016年度診療報酬 改定のポイント	6名	恒和薬品	郡山ユラッ クス熱海

○医療安全

平成19年より医療安全の質を高めるために医療安全リスクマネージャー研修会に毎年1名推薦し、平成27年現時点では10名の参加となる。

医療安全研修（院外）

期 日	研 修 内 容	参加者
6月 5日	27年度医療安全管理者養成講習会 （日本病院協会）	1名
6月26日	B S Nアイネット医療安全セミナー	2名
9月4・5日	27年度医療安全管理者養成講習会 （日本病院協会）	1名
9月8日	医療安全管理者交流会	1名
9月29日	県南支部医療安全交流会	1名
11月20日	インシデントから学ぶ医療安全	3名
11月28日	多職種で考える患者誤認防止対策	4名
10月8・24・25日	医療対話推進養成セミナー	1名
10月19～24日	医療安全管理室・医療安全管理の役割を学ぶ	1名
11月20日	インシデントから学ぶ医療安全	3名
12月3日	メンタルヘルスセミナー	1名
12月7日	平成27年度第1回地域医療安全ネットワーク会議	3名
12月4・5日	医療安全管理者養成プログラム	1名
12月19・20・21日	医療対話推進者養成セミナー	1名
平成28年3月2日	平成27年度第2回地域医療安全ネットワーク会議	4名

○感染対策

感染対策担当看護師（ICS）2名（平成21年、25年に収得）

月1回の感染対策委員会、週1回の感染対策チームで活発な意見交換とともに感染に対する指導、教育を行っている。

感染対策研修（院外）

期 日	研 修 内 容	参 加 者
6月26日	看護における感染対策の実際	2名
7月31日	組織で取り組む感染管理	1名
6月17日 10月28日 1月20日 3月16日 (年4回)	感染対策チーム合同カンファレンス（星総合病院） 年4回	医師1名、薬剤師1名 検査技師1名、 看護師1名

院内企画研修（全職員対象）

	内 容		年2回	看護部	その他職員	総数
院内企画研修 (1項目3日間)	医療安全 ①7月15・16・17日 ②1月13・14・15日	①医療安全組織のあり方 ②医療倫理の考え方と辞令検討	2回	278名	201名	479名
	感染対策 ①5月7・8・11日 ②11月17・18・19日	①感染防止のための基礎知識 ②感染対策の実際と環境整備	2回	292名	207名	499名

○看護必要度評価者院内指導者研修

期 日	研 修 内 容	参加者
6月14日	看護必要度研修	2名
9月13日	看護必要度研修	5名

○平成27年度看護部院内研修参加者

平成27年度新人E-ラーニング研修

	期 日	研 修 内 容	看護部	他	合計
1	5月20日	輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱い	18名	4名	22名

2	6月17日	静脈血採血のコツと技	17名	2名	19名
3	7月21日	看護と業務と医療安全	26名	1名	27名
4	8月17日	急変対応すぐやる技術	29名	3名	32名
5	9月15日	看護記録をどう書くか	23名	2名	25名
6	10月20日	看取りとエンゼルケア	32名	1名	33名
7	11月24日	経管栄養のチューブ管理と 栄養の管理	20名	3名	23名
8	12月14日	高齢患者の感染予防対策	24名	2名	26名
9	1月18日	心電図モニタの見方、使い方、 アラーム対応	23名	1名	24名
10	2月15日	輸血の準備から実施・実施後 の観察	24名	0名	24名
11	3月14日	看護の”心とわざ”	25名	2名	27名
	合 計		261名	21名	282名

平成27年度 ラダーⅡ・Ⅲ 対象研修

	期 日	研 修 内 容	看護部	その他	合計
1	5月12,13日	呼吸音の聴取	71名	16名	87名
2	6月1日,4日	せん妄の理解とその対応 ～予防の早期発見・対処法	66名	13名	79名
3	7月3日,6日	中堅看護師の力で病棟は 変わる	63名	1名	64名
4	8月3日,11日	重症度、医療・看護必要度、 記録の書き方	70名	1名	71名
5	8月31日,9月1日	一般病棟でもできる人工呼 吸器管理のポイント	54名	5名	59名
6	9月28日,30日	口から食べるを実現する ～経管栄養から経口摂取へ	54名	10名	61名
7	10月29日,30日	糖尿病の合併症 ー網膜症・ 腎症・神経障害・足病変ー	65名	14名	79名
8	11月30日,12月2日	皮膚疾患の踏まえた科学的 スキンケア	62名	2名	64名
9	1月6日,7日	抗がん薬の最新知識と最新 レジメンの理解	57名	10名	67名

10	2月2日,3日,4日	認知症の早期発見（スクリーニング）と早期治療・ケア	117名	13名	130名
11	2月29日,3月1日	看護に役立つ胸部画像の見方	60名	8名	68名
12	3月24日,25日	障害受容の理解と患者支援	58名	3名	61名
	合 計		797名	96名	890名

平成27年度 エイド研修

	期 日	研 修 内 容	看護部	その他	合計
1	6月11,12日	業務上の責任と倫理、ナースエイドの役割、医療機器の消毒・洗浄	46名	1名	47名
2	8月5,6日	感染予防、医療安全	43名	0名	43名
3	10月7,8日	接遇－医療者として本当に必要な接遇とは何か－	89名	1名	90名
	合 計		178名	2名	180名

○患者サービスに関するイベント・ボランティア等

イ ベ ン ト		内 容	対 象 者
5月13日	節句祭り	歌・ミニゲーム	3病棟13人
5月14日	慰問（6名）	日本舞踊	全病棟 35名
5月19日	運動会	玉入れ、風船バレー、バトンリレー	6病棟 25名
6月3日	慰問(22名)	聖和幼稚園（花の日）	全病棟 42名
7月10日	慰問（6名）	日本舞踊	全病棟 34名
7月21日	夏祭り	金魚すくい、すいかわり	6病棟 30名
7月24日	夏祭り	合唱、ミニゲーム（風船バレー・輪投げなど）	3病棟 30名
8月6日	慰問（10名）	フラダンス	全病棟 44名
9月14日	慰問（6名）	日本舞踊	全病棟 38名
9月15日	敬老会	歌・ゲーム	全病棟 27名
11月17日	慰問（6名）	日本舞踊	全病棟 36名
12月15日	クリスマス会	歌、職員による余興（ラインダンス）輪通しゲーム	6病棟 26名

12月21日	クリスマス会	ゲーム職員による余興（歌・ギター演奏）	3病棟 18名
12月25日	病院クリスマス	病院主催プレゼント配布	全病棟149名
平成27年 1月5日	慰問（1名）	琴の演奏	通所 33人
1月5日	慰問（1名）	琴の演奏	3病棟 11名
1月6日	慰問（1名）	琴演奏	6病棟 15名
1月20日	慰問（6名）	日本舞踊	全病棟 39名
2月3日	節分	豆まき	3・6病棟 41名
2月3日	節分	病院主催	全病棟140名
3月17日	慰問	日本舞踊	全病棟 34人

（エ）救急医療活動

○救急医療に対し、救急告示病院として全日救急患者受け入れに対応した。
当地区病院群輪番制病院運営事業に第二次救急医療機関として、積極的に地域医療に協力した。

平成27年度 救急搬送診療応需状況

白河消防署資料より

	要請件数	うち応需件数	応需率
矢吹町	231件	180件	77.9 %
西白河郡合計	624件	424件	67.9 %
総合計	962件	597件	62.1 %

9. 設備改修工事等報告

平成27年度に実施した工事は、以下の通りである。

- 厨房内壁修繕工事
- 病棟誘導灯交換工事(LED)
- ボイラー用軟水器交換工事
- 透析室電源工事(精製水装置用)
- リハビリ棟スプリンクラー設置工事
- 病棟トイレ及び手摺り改修工事

10. 労使関係報告

○平成27年4月1日より、うつ病その他精神疾患に係る休職及び復職に関する要綱を制定し実施。

11. 庶務事項報告

○防火避難訓練・防災訓練を次の通り実施した。

平成27年	6月17日（水）	（防火部分訓練）
	10月21日（水）	（防火総合訓練・基礎訓練）
平成28年	3月23日（水）	（震度5強を想定した防災訓練）

○平成27年度年度の当法人並びに職員に対する外部団体からの表彰は、次の通りである。

平成27年	4月1日	平成26年度実績に対する	院内表彰
		糖尿病療養指導士取得	安田 巨樹
		糖尿病療養指導士取得	相田 さゆり
		糖尿病療養指導士取得	常松 由美
		第1種衛生管理者取得	藤井 航

平成27年	5月15日	平成27年度 矢吹町商工会	
		優良従業員表彰	西 卷 初子
		優良従業員表彰	山 本 京子
		優良従業員表彰	木 村 ゆかり

平成27年	6月12日	平成27年度 公益財団法人白河法人会	
		優良経理担当者表彰	横 張 恵美子

平成27年	11月11日	平成27年度 日本年金機構	
		東北ブロック本部長表彰	横 張 恵美子

平成28年	1月22日	平成27年度 永年勤続者表彰式	
		永年勤続表彰 30年	横 張 恵美子
		永年勤続表彰 20年	高 木 敏 光
		永年勤続表彰 10年	小 池 荘 介

永年勤続表彰	10年	先 崎 愛
永年勤続表彰	10年	竹 内 香 織
永年勤続表彰	10年	金 澤 好 美
永年勤続表彰	10年	円 谷 吉 伸

平成28年 3月30日 平成27年度 5S活動表彰式
 優良賞 第1位 薬剤科 5S チーム
 優良賞 第2位 4病棟 5S チーム

12. 主 要 記 事

平成27年 4月 1日 月例会 新入職員入社式並びに辞令交付式
 院内表彰式 表彰者 4 名

4月10日 観桜会（交友会主催）

5月12日 「看護の日」イベント開催

5月25日 定例 理事会

5月30日 第1回 院内クリーン作戦実施

6月 2日 矢吹消防署による立入検査

6月16日 定例 評議員会・臨時理事会

6月17日 消防訓練実施（3病棟・部分訓練）

7月31日 第2回 院内クリーン作戦実施

8月 1日 矢吹町 「夏祭り」参加

8月 8日 創立70周年「夏祭り」実施

9月18日 「救急の日」記念事業実施

9月26日 第3回 院内クリーン作戦実施

10月 9日 「介護の日」イベント・バザー開催

10月12日 創立70周年記念第26回会田病院ゴルフ大会

10月21日 自衛消防訓練実施（総合訓練）

10月27日 病院機能評価受審のための「わたり病院」見学

11月13日 県南保健所による平成27年度立入検査

11月30日 臨時 理事会

12月25日 入院患者慰労及び通所リハ利用者のための、クリスマス会及びプレゼント配布を実施

平成28年	1月 4日	月例会
	1月15日	創立70周年 記念日
	1月22日	新年会（交友会主催）
		平成27年度永年勤続者表彰式
		30年勤続表彰 1 名
		20年勤続表彰 1 名
		10年勤続表彰 5 名
	1月28日	献血協力
	2月 5日	コンプライアンス院内研修 実施
	2月29日	病院モニター委嘱状交付式及び第1回会議
	3月10日	平成28年度 奨学生説明会
	3月15日	定例 理事会
	3月23日	防災訓練（震度5強を想定）
	3月25日	新入職員オリエンテーション（～26日）
	3月25日	スプリンクラー設置に伴う矢吹消防署の立ち入り 検査
	3月30日	27年度5S表彰式